芳賀町からのお知らせ



便利をつなげる 進捗 上門整備の状況



LRT (次世代型路面電車システム)は、交通の利便性が大きく向上するだけでなく、新しい人の流れをつくり、産業や経済の活性化、定住・交流人口の増加など、町の魅力を高め、まちづくりに多くの効果が期待できるものとして導入を進めており、現在、沿線において各種工事に取り組んでいます。併せて、LRTを軸に、バスやデマンド交通などが連携した公共交通ネットワーク形成にも取り組んでいます。

■ 概算事業費と開業時期の変更のお知らせ ■



概算事業費について

建設需要の増加などの社会情勢の変化や、現地の施工条件等への対応、安全性・利便性の向上のため、町の概算事業費は約35億円の増加となり、約81億円(税抜)となる見込みです。増額分についても、引き続き国に支援をお願いしていきます。

概要事業費変更の内訳

増減理由

社会情勢の変化

+4億円

建設需要の増加

現地の施工条件等への対応

+15億円

補償対象や補償内容の増加、地盤改良の深層化等施工方法の変更に伴う擁壁の追加

安全対策・利便性の向上など

+2億円

停留場への監視カメラや案内表示の設置

変電設備の整備

+4億円

町域に1カ所変電所を設置

地下埋設物等の移設

+11億円

工事に支障となる埋設物などの移設

軌道(レール)等の仕様見直し

-1億円

経済性に優れたレールへの変更等

安全に、安心して、便利に、LRTを利用していただけるよう対策を講じています。

主な増額の内容として、道路管理者との協議により、地質調査を実施した結果、全線にわたり地盤改良の深さを変更しました。 (約0.8m→約1.5m)

かしの森公園付近の急勾配区間において、LRT車両の走行性向上のため、盛土や擁壁による道路のかさ上げを行います。(写真①) 安全性・利便性の向上のため、停留場に監視カメラやスピーカーを設置、また多言語に対応した分かりやすい案内表示に変更します。(写真②)





開業時期について

新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより、事業用地の取得に時間を要しており、開業時期は1年程度遅れる見通しです。今後は、令和5年3月の開業を目指して整備に取り組んでいきます。



◀県道北側道路(管理センター前交差点付近)

県道部では、道路工事が最終段階に入り、車線を振り替えながら舗装工事を進めています。令和3年度上期には、軌道工事に着手していく予定です。



◀町道西側道路(かしの森公園交差点付近)

町道部では、電柱や道路排水設備等の地下埋設物の移設を行いながら、道路の拡幅工事を進めています。

お問い合わせ 芳賀町都市計画課LRT整備係 **2**028(677)6161

さらに詳しい情報はこちら (町ホームページ)









